

令和2年2月7日 14時提供

大阪マラソン組織委員会事務局
電話：06 - 6210 - 9317

「第10回大阪マラソン」チャリティ寄付先団体を決定しました

大阪マラソンは、「みんなでかける虹。」を合言葉に、参加する全てのランナーをはじめ、観客やボランティアのみなさん等、多くの方にチャリティに参加する機会を提供するなど、チャリティ文化の普及をめざしています。

このたび、第10回大阪マラソン（令和2年秋開催）に向け、チャリティ寄付先団体の公募を実施し、選考を行った結果、以下のとおりフラッグシップパートナー（大阪マラソンのチャリティテーマで活動する寄付先団体）14団体、チャレンジパートナー（多様なテーマで活動する寄付先団体）15団体を決定しましたので、お知らせします。

1 第10回大阪マラソンチャリティ寄付先団体一覧 (1) フラッグシップパートナー

チャリティテーマ（カラー）	団体名	主な活動内容
美しいまちと暮らしを支える （紫）	公益財団法人 オイスカ	国内外で森づくりや人材育成を行う
	認定NPO法人 グリーンバード	全国各地でごみ拾いやごみのない街づくり活動を実施
スポーツ・文化を支える （紺）	NPO法人 改革プロジェクト	防犯活動を軸に、防災、環境活動に取り組む
	認定NPO法人 プール・ボランティア	障がいのあるすべての人に泳ぐ楽しさを伝える
自然環境を支える （水）	認定NPO法人 自然環境復元協会（NAREC）	「多様な生き物と共に暮らす社会」をめざし国内の環境保全を行う
	公益社団法人 日本環境教育フォーラム	環境教育を通じた持続可能な社会づくりを担う人材の育成
大阪のまちを支える （緑）	NPO法人 HELLOlife	子どもの貧困問題解決につながる若者支援
	NPO法人 み・らいず	貧困状態の子ども、障がい者等への地域生活支援

家族を支える (黄)	認定特定非営利活動法人 育て上げネット	若者への就労支援の提供
	認定 NPO 法人 日本クリニックラウン協会	クリニックラウン（臨床道化師）を派遣し、入院中の子どもたちやその家族を支える
子どもの未来を支える (オレンジ)	公益社団法人 こどものホスピスプロジェクト	地域で支える小児緩和ケア
	公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	日本を含む世界 120 か国での子ども支援活動
生きる希望を支える (赤)	認定 NPO 法人 がんサポートコミュニティー	がん患者と家族に対するこころのケアの提供
	京都大学 iPS 細胞研究所	iPS 細胞の医療応用に向けた研究

(2) チャレンジパートナー

	団体名 (新規：第 10 回大会からの新規団体)	主な活動内容
1	特定非営利活動法人 あっとすくーる (新規)	ひとり親家庭の子どもたちに学習支援を行う
2	公益財団法人 大阪府育英会	経済的な理由により学習環境に恵まれない高校生を支援する
3	NPO 法人 関西骨髄バンク推進協会 (新規)	骨髄バンクのドナー登録者を増やすための活動を行う
4	認定 NPO 法人 ゴールドリボン・ネットワーク	小児がん患児やその家族、小児がん経験者を支援する
5	認定 NPO 法人 国際ピフレンダース 大阪自殺防止センター	苦悩に寄り添う電話相談と自死遺族へのサポートを行う
6	特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会	難民・避難民を支えるための広報・募金活動を行う
7	認定 NPO 法人 CPAO (新規)	困窮している親子に家事育児等のサポートを行う
8	認定 NPO 法人 世界の子どものワクチンを 日本委員会	途上国にワクチンを贈り子どもの未来を守る活動を行う
9	公益財団法人 チャイルド・ケモ・サポート基金 (新規)	小児がん等の難治性疾患の子どもとその家族を支援する
10	特定非営利活動法人 つながりひろば	がん患者とその家族を支援する
11	認定特定非営利活動法人 日本 IDDM ネットワーク	1 型糖尿病患者・家族の支援とこの病の根絶を目指す研究への助成

12	認定特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター（新規）	世界 11 の国・地域で、農業、教育、医療等を支援する
13	特定非営利活動法人 日本こども支援協会（新規）	イベントやコミュニティサイトの運営を通じて里親啓発を行う
14	認定 NPO 法人 ノーベル	子育てと仕事の両立を目指し訪問型病児保育を行う
15	わが町にしなり子育てネット	子育てサークル等の地域のネットワークを活用し、子育てを支援する

2 応募団体数

44 団体

3 選定理由（講評）

応募内容に沿った活動が期待できることやチャリティプログラムへの具体的な取り組み、企画、広報活動等について、大阪マラソンを積極的に応援する提案であったため。

4 選考

大阪マラソン組織委員会 チャリティ専門部会（第 26 回）を開催し、選考を行った。

日時：令和 2 年 1 月 31 日（金曜日） 14 時から 16 時まで

場所：読売新聞大阪本社

委員：橋爪 紳也（大阪府立大学 観光産業戦略研究所長）※座長

高橋 美和子（特定非営利活動法人関西 NGO 協議会 事務局長・理事）

永井 美佳（社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長）

橋本 誠司（読売新聞大阪本社 取締役事業本部長）

森垣 学（社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 事務局長）